

第241号  
2021.1.10  
福井県立道守高等学校  
通信制  
〒918-8575  
福井市若杉町35-21  
TEL 0776-36-1184  
FAX 0776-36-1185  
印刷 インフォマーシャルニシカワ

# 通信 道守

## 創立50周年記念式典



令和2年11月7日(土) 10時 本校体育館



11月7日(土)本校体育館において、50周年記念式典が、杉本達治福井県知事をはじめ多くの来賓の方々と、在校生、同窓生、学校関係者が出席して行われました。

平山同窓会会長、鈴木利英校長の挨拶の後、杉本知事より祝辞をいただきました。定時制生徒会長K・Aさんの生徒代表挨拶は、本校の更なる発展を期待させる素晴らしい内容でした。教育記念品として新校旗が披露され、同窓会会長より生徒代表の通信制生徒会長、3の1N・Hさんに贈呈されました。

式の後半に、50年を振り返る「プレゼンスライド」があり、生徒はもちろん、教職員や同窓生も知らなかった本校の歴史が紹介され、上映後には大きな拍手が起きました。コロナ禍で校歌を高らかに合唱することはできませんでしたが、出席者それぞれが思いを持って清聴しました。また、この式典の進行の大役を4の1F・Hさんが務め、厳粛な中にも温かみのある式典となりました。

記念式典と並行して、定時制、通信制の活動を披露する作品展示が行われ、華道、書道、美術の他、部活動で作られた作品などが並べられ、来訪者の目を楽しませていました。

## 教務部より

2月1日の月曜スクーリングで、今年度のすべてのスクーリングが終了します。これまでを振り返ってみてどうですか。S（スクーリング出席）、R（レポート提出）、T（テスト受験）について、自分のペースで計画的に取り組むことができましたか。

ここでは、今後の追再試の日程等と、「継続」による単位認定について説明します。追再試を受ける必要がある人は、計画的に受験しましょう。



### 【追再試（追認試験と再試験）について】

「再試験」→ まだ受けていないテストを受験する試験 ※申込書の提出が必要

「追認試験」→ 総合成績が40点未満で単位否認定の科目を再度勉強して、単位を修得するための試験

※追認試験を受けるには、追認指導を受け、追認試験申込書を提出する必要があります。担任・教科担当の先生の指示に従ってください。

2月7日（日）追再試	2月21日（日）追認試験
受講科目の再試験（後期は最終） 今年度前期からの継続科目の再試験（最終） 今年度前期からの継続科目の追認試験	受講科目の追認試験（継続を含む）
1限目～6限目に実施（最大6科目まで受験可）	1限目～6限目に実施（最大6科目まで受験可）
2月3日（水）申込〆切	2月17日（水）申込〆切

☆「継続」＝レポートとスクーリングが完了していれば、テストの受験を次学期へ繰り越しできる。

### 【「継続」による単位認定について】

（前期の学習成果を後期へ、後期の学習成果を次年度の前期へ継続します。）

- ① 出席回数やレポートはクリアしているが諸事情でテストを（再試験も含め）受験できない場合、次の半期にテスト受験を持ち越すことができます。令和2年度の前期の「継続」については、後期にテストを受け成績が良好であれば単位が認められます。
- ② 成績が1となり単位を取ることができなかつた場合、追試を受けることができます。追試で成績が良好であれば成績は2となりますが、追試を受けることができない、あるいは受けたが成績が振るわずやはり1となった場合、次の半期に追試を2回まで受けることができます。成績が良好であれば単位が認められます。

## 県連合文化祭 文化展・生活体験発表会 < 10月24日（土） 丸岡高校 >

福井県高等学校定時制通信制連合文化祭が開催され、素晴らしい結果を修めました。

<書道> 金賞：N・K（3の2） 銀賞：M・H（3の1） 銅賞：I・E（3の1）

<美術・工芸> 金賞：O・M（3の1） 銀賞：S・N（3の1） 銅賞：M・Y（3の1）

<被服・手芸> 金賞：T・Y（2の1） 銀賞：K・S（3の1） 銅賞：M・S（1の2）

<生活体験発表会> 優良賞 G・H（4の2） 「弱さを受け入れ強くなれ」



## 生活指導部より

### 美化ボランティア 12月20日5限目

今年度2回目の『美化ボランティア』は、今年1年の感謝の気持ちを込めて、年の瀬の「大掃除」となりました。窓枠のほこり取りや窓ふき、床の汚れ落としなど、普段の掃除では手が行き届かない所も丁寧に磨き上げましたね。

師走の寒さにも負けず、皆さんお疲れ様でした。新しい年、きれいになった校舎でまた皆さんと一緒に学んでいきましょう。



## 保健部より

### 冬のコロナ対策 「加湿と換気が大事」



マスク



うがい



消毒



手洗い



除菌



換気

コロナウイルス感染症は冬に向けて猛威を振るいそうな勢いです。口から出た飛沫は水分が多く床などに落ちますが、一部は水分が蒸発してウイルスは空気中を漂います。暖房を利用すると空気が乾燥し飛沫が広がりやすくなります。加湿器などを利用して、湿度を40～60%に保ちましょう。また、寒いとなかなか換気をしにくくなりますが、1時間に1回、5～10分程度の換気をしましょう。大きく窓を開ける必要はありません。対角線上にある2つの窓を5cm程度開ければ十分換気できます。コロナウイルスやインフルエンザに負けずに冬を元気に過ごしましょう！

## 相談室より



### 第2回「保護者のつどい」

10月23日(金)19:00～21:00

『中嶋良三先生が開く「親の会」形式の個別相談会』

講師 不登校支援の専門家 中嶋 良三 氏

第1回に引き続き、福井県で『やよい会(親の会)』を発足させ30年以上実践されておられる中嶋先生をお迎えしました。参加された方は少なかったのですが、お一人に十分な時間をいただき、丁寧にじっくりお話ができました。終了時間まで話は尽きませんでした。

この会に継続して参加されている方から「なかなか息子のことを話す場はありませんので、こういう場があって本当にありがたいです。」というお言葉をいただき、大変嬉しく感じました。

《参加者のアンケートから》

「今の苦勞が将来の土台になる」と信じて待ってみます。自分のことを頑張っているとされるのは嬉しいですね。主人と子供の関係は悪いと思い込んでいたのですが、主人が直接子供と関わらないことも、いい関係と言われたのは「目からウロコ」と言うか安心しました。

これからも少しずつ、関わりをなくさず、とことん付き合ってみます。

ありがとうございました。

